



はごろも小だより 6月号

令和3年6月7日(月)3号
宜野湾市立 はごろも小学校
発行者 校長 宮城 紀士
宜野湾市大山6丁目23番1号

6月の主な行事



- 2日(水) 避難訓練：延期
- 4日(金) クラブ延期
PTA作業：中止
- 9日(水) 歯科検診②3年(延期)
- 10日(木) はごろも音楽祭(児童鑑賞：中止)
- 11日(金) クラブ：延期
- 13日(日) はごろも音楽祭(中止)
- 16日(水) 歯科検診③(2年・6年)延期
- 17日(木) 校医検診(5年、幼稚園)延期
- 18日(金) 平和集会(3校時)6年、延期
クラブ延期
- 20日(日) 家庭の日・ファミリー読書
- 23日(水) 慰霊の日(休業日)
- 24日(木) 学力定着度調査(3～5年)授業は5校時まで
- 25日(金) クラブ(3年生見学)
- 29日(火) 歯科検診④1年
- 30日(水) 歯科検診⑤5年、欠席者

※8日～20日まで小中学校が休校になりました。校内行事は中止か延期になります。ご了承ください。

今年度の成長の様子も保健だより等でお伝えする予定です。お子さんの成長を確認いただければと思います。この機会にお子さんとの健康について話し合い、「コロナ禍の中、ご家庭での感染症対策についても確認する機会にしたいと思っています。」

学校でも感染症対策として、給食時は全員が前向き「黙食」をしています。また、マスクの着用や手洗い、ソーシャルディスタンスを徹底し、全校体制で感染拡大防止に取り組んでいます。

また、子供たちに新型コロナウイルスに関連したいじめや誹謗・中傷が起きないようにこれまで同様に指導を継続していきたいと考えています。

全教職員で、子供たちみんなの、心と体の様子を気をつけて見守っていきます。ご家庭でもお子さんの心と体の両方の健康状態を毎日気をつけて観察して頂きたいと思っております。保護者の皆様には、引き続き本校の教育活動にご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

六月がスタート！一学期の折り返しです！

沖縄県に五月二三日(日)～六月二〇日(日)まで緊急事態宣言が出され授業参観や音楽祭などが中止になり、保護者の皆様には、残念な思いをさせてしまいました。様々な制限がある中ですが、その他の校内行事については新型コロナウイルス感染症対策を十分に行いながら、方法を工夫してできるだけ実施する予定です。保護者のみなさま並びに地域のみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

4月から5月にかけては、学校で健康診断や身体測定が実施されましたが、一年間の子どもの成長には目を見張るものがあります。昨年度はほとんどの学年が身長・体重ともに全国平均を上回る事ができました。

はごろもっ子の活躍

☆琉球新報社主催母の日コンクール
図画の部

- 優秀賞 (3年)
- 佳作 (2年)
- 佳作 (3年)
- 佳作 (5年)
- 佳作 (5年)
- 入選 (2年)
- 入選 (4年)
- 入選 (4年)
- 入選 (4年)
- 入選 (5年)

- 作文の部
- 入選 (2年)
- ☆第14回沖縄県道場少年剣道大会
小学生男子の部
- 優勝 (6年)
- ☆第402回暗算検定試験
- 4段合格 (3年)



いじめについて考えよう(講話朝会より)

5月21日の講話朝会(リモート)でいじめについての話をしました。以下がその内容です。

『本校の教育目標の1つに「思いやりのある子(にこここ)」があります。思いやりの心を持てば、「いじめ」はなくなっていきます。次にイラストでどのようなことが「いじめ」になるのか確認しましょう。「いじめ」は法律で決められています。

「いじめ」とは、学校の中や、学校の外で、お友達同士やおたがい知っている者同士で、暴力をふるったり、相手が、いやがることをしたり、悪口を言って、傷つけたり、あるいは、無視したりして、その子が「いたい思い」や「いやな思い」をしている場合を言います。(インターネットを通じて行われるものも、いじめです)「いじめ」の中には、犯罪として扱われ、すぐに警察に通報することが必要なものもあります。

いじめを受けるとセロトニンの量が少なくなり、眠れなくなったり、食べられなくなったり、怒りっぽくなったりします。

それでは「いじめ」をしない、受けないようにするにはどうすればいいのでしょうか？

それは、「思いやりの心」を育てていく、「他の人の気持ちが分かる」ようになること！が一番です。自分がいやだと思ふことは他の人にはしない。自分がされたら嬉しいことを他の人にしよう！他の人に良いことをすると健康になり、長生きをすることが分かっています。

それでは、「おもいやりの心」を持つためには、どうすればいいのでしょうか？まず、相手の気持ちが分かるようにならないといけませんね！そのためは、勉強して、脳を鍛えないといけません！

勉強して色々なことが分かる、できるようになると、脳が成長し相手の気持ちが分かるようになるんです！このことは、脳科学者の「茂木健一郎」さんの「感動する脳」という本に書かれています。

「いじめ」をしない、受けないためには、さらにどうすればいいのでしょうか？

それは、色々な人と交流することです。一つの間人関係にとどまらず、色々な人と関わることです。なぜなら、いじめは、いつもいっしょにいる人間関係の中で起きやすいからです。

はごろも小の児童の皆さん、令和3年度は、人の話をよく「聴き」、「よく考え」、「思いやり」のある「いじめ」のない安心な学校を目指しましょう！

保護者の皆様にもご家庭で、「思いやりの心」について、話し合う機会になれば幸いです。

1年生を迎える会開催

5月13日に1年生を迎える会を行いました。2年生から6年生の児童から心温まるメッセージやダンスやクイズ等の出し物で1年生は大喜びでした。

